

● 国立研究開発法人情報通信研究機構組織規程

(平成16年4月1日 04規程第3号)

改正	平成16年	6月30日	04規程第	99号
改正	平成16年	7月13日	04規程第	101号
改正	平成17年	3月22日	04規程第	120号
改正	平成17年	3月29日	04規程第	127号
改正	平成17年	5月10日	05規程第	1号
改正	平成17年	8月2日	05規程第	13号
改正	平成17年	11月29日	05規程第	23号
改正	平成18年	3月28日	05規程第	37号
改正	平成18年	6月27日	06規程第	1号
改正	平成18年	7月4日	06規程第	9号
改正	平成18年	8月29日	06規程第	14号
改正	平成18年	9月26日	06規程第	16号
改正	平成18年	10月24日	06規程第	21号
改正	平成19年	1月30日	06規程第	31号
改正	平成19年	4月10日	07規程第	10号
改正	平成19年	6月12日	07規程第	15号
改正	平成19年	7月3日	07規程第	16号
改正	平成19年	9月11日	07規程第	19号
改正	平成19年	9月18日	07規程第	20号
改正	平成19年	7月28日	07規程第	24号
改正	平成20年	3月11日	07規程第	35号
改正	平成20年	3月18日	07規程第	38号
改正	平成20年	6月24日	08規程第	23号
改正	平成20年	7月1日	08規程第	28号
改正	平成20年	8月26日	08規程第	37号
改正	平成21年	3月31日	08規程第	55号
改正	平成21年	7月7日	09規程第	12号
改正	平成22年	3月30日	09規程第	35号
改正	平成22年	4月20日	10規程第	1号
改正	平成22年	7月6日	10規程第	9号
改正	平成23年	3月29日	10規程第	29号
改正	平成23年	12月20日	11規程第	33号
改正	平成24年	2月21日	11規程第	42号
改正	平成24年	3月13日	11規程第	62号
改正	平成24年	5月16日	12規程第	8号
改正	平成24年	6月19日	12規程第	16号
改正	平成24年	10月16日	12規程第	27号
改正	平成25年	2月19日	12規程第	45号

改正	平成25年	2月26日	12	規程第	77号
改正	平成25年	3月12日	12	規程第	84号
改正	平成25年11月	15日	13	規程第	8号
改正	平成25年12月	17日	13	規程第	23号
改正	平成26年	3月11日	13	規程第	26号
改正	平成26年	6月11日	14	規程第	3号
改正	平成26年	7月15日	14	規程第	13号
改正	平成26年	9月2日	14	規程第	15号
改正	平成26年11月	11日	14	規程第	30号
改正	平成27年	5月26日	15	規程第	4号
改正	平成28年	3月29日	15	規程第	65号
改正	平成28年	9月5日	16	規程第	4号
改正	平成28年10月	11日	16	規程第	13号
改正	平成28年12月	20日	16	規程第	23号
改正	平成29年	3月28日	16	規程第	48号
改正	平成29年	6月22日	17	規程第	4号
改正	平成29年10月	18日	17	規程第	22号
改正	平成30年	3月27日	17	規程第	34号
改正	平成31年	1月22日	18	規程第	23号
改正	平成31年	2月19日	18	規程第	54号
改正	令和元年11月	12日	19	規程第	14号
改正	令和2年	3月10日	19	規程第	21号
改正	令和2年	3月24日	19	規程第	23号
改正	令和2年	3月31日	19	規程第	28号
改正	令和3年	3月30日	20	規程第	53号
改正	令和3年	6月29日	21	規程第	10号
改正	令和3年11月	24日	21	規程第	20号
改正	令和4年	3月16日	21	規程第	31号
改正	令和4年	6月21日	22	規程第	5号
改正	令和5年	2月22日	22	規程第	32号
改正	令和5年	3月1日	22	規程第	34号
改正	令和5年	3月14日	22	規程第	42号
改正	令和5年	3月14日	22	規程第	49号
改正	令和5年	3月30日	22	規程第	53号
改正	令和5年	6月20日	23	規程第	5号
改正	令和5年	7月18日	23	規程第	7号
改正	令和6年	3月28日	23	規程第	40号
改正	令和6年	3月28日	23	規程第	50号
改正	令和6年	6月25日	24	規程第	11号
改正	令和6年	8月27日	24	規程第	42号

目次

第1章 総則（第1条—第6条）

第2章 機構の組織

第1節 特別な職（第7条）

第2節 機構に置かれる組織（第8条）

第3節 各組織の業務及び構成

第1款 重点研究開発分野の研究開発等を担う組織

第1目 電磁波研究所（第9条—第31条）

第2目 ネットワーク研究所（第32条—第55条）

第3目 サイバーセキュリティ研究所（第56条—第71条）

第4目 ユニバーサルコミュニケーション研究所（第72条—第87条）

第5目 未来ICT研究所（第88条—第113条）

第2款 研究開発成果の最大化その他の業務を担う組織

第1目 Beyond5G研究開発推進ユニット（第114条—第121条）

第2目 AI研究開発推進ユニット（第122条—第125条）

第3目 量子ICT協創センター（第126条—第129条）

第4目 オープンイノベーション推進本部（第130条—第136条）

第5目 ソーシャルイノベーションユニット（第137条—第150条）

第6目 イノベーション推進部門（第151条—第157条）

第7目 グローバル推進部門（第158条—第164条）

第8目 デプロイメント推進部門（第165条—第170条）

第3款 機構の運営その他の業務を担う組織

第1目 総務部（第171条—第183条）

第2目 財務部（第184条—第199条）

第3目 経営企画部（第200条—第203条）

第4目 業務企画部（第204条—第213条）

第5目 広報部（第214条—第217条）

第6目 イノベーションデザインイニシアティブ（第218条）

第7目 NICTナレッジハブ（第219条）

第8目 ダイバーシティ推進室（第220条）

第9目 IGS開発室（第221条）

第10目 GPAI東京専門家支援センター事務局（第222条）

第11目 監査室（第223条）

第4節 職制（第224条—第272条）

第3章 その他（第273条—第276条）

附則

第1章 総則

（目的）

第1条 国立研究開発法人情報通信研究機構（以下「機構」という。）の組織及び職制については、独立行政法人通則法（平成11年法律第103号。以下「通則法」という。）、国立研究開発法人情報通信研究機構法（平成11年法律第162号。以下「機構法」という。）その他関係法令等に定めるもののほか、この規程の定めるところによる。

（定義）

第2条 この規程において使用する用語は、関係法令等において使用する用語の例による。

（理事会）

第3条 機構に、その業務の運営に関する重要事項を審議し、決定するため、理事会を置く。

2 理事会の構成及び運営に関し必要な事項は、別に定める。

（アドバイザーコミッティー）

第4条 機構に、外部の学識経験者及び有識者から得られる知見を機構の運営に反映するため、アドバイザーコミッティーを置く。

2 アドバイザーコミッティーの構成及び運営に関し必要な事項は、別に定める。

（企画戦略委員会）

第5条 機構に、その業務の研究計画・推進に関する基本方針に関する事項を審議するため、企画戦略委員会を置く。

2 企画戦略委員会の構成及び運営に関し必要な事項は、別に定める。

（委員会等）

第6条 機構に、その業務の遂行に関し必要な事項を審議するため、別に定めるところにより、職員又は外部の学識経験者若しくは有識者で構成する委員会、会議等を置くことができる。

第2章 機構の組織

第1節 特別な職

（執行役）

第7条 機構に、執行役を置く。

2 執行役は、命を受けて、機構の重要事項についての企画及び立案に参画し、関係事務を総括整理する。

第2節 機構に置かれる組織

（機構に置かれる組織）

第8条 機構に、重点研究開発分野の研究開発等を担う次の組織を置く。

電磁波研究所

ネットワーク研究所

サイバーセキュリティ研究所

ユニバーサルコミュニケーション研究所

未来ICT研究所

2 機構に、研究開発成果の最大化その他の業務を担う次の組織を置く。

Beyond 5G研究開発推進ユニット

AI研究開発推進ユニット

量子ICT協創センター

オープンイノベーション推進本部

オープンイノベーション推進本部ソーシャルイノベーションユニット（以下「ソーシャルイノベーションユニット」という。）

オープンイノベーション推進本部イノベーション推進部門（以下「イノベーション推進部門」という。）

オープンイノベーション推進本部グローバル推進部門（以下「グローバル推進部門」という。）

オープンイノベーション推進本部デプロイメント推進部門（以下「デプロイメント推進部門」という。）

3 機構に、機構の運営その他の業務を担う次の組織を置く。

総務部

財務部

経営企画部

業務企画部

広報部

イノベーションデザインイニシアティブ

NICTナレッジハブ

ダイバーシティ推進室

IGS開発室

GPAI東京専門家支援センター事務局

監査室

第3節 各組織の業務及び構成

第1款 重点研究開発分野の研究開発等を担う組織

第1目 電磁波研究所

（電磁波研究所の業務）

第9条 電磁波研究所は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 リモートセンシング技術の研究開発に関すること。
- 二 宇宙環境技術の研究開発に関すること。
- 三 電磁環境技術の研究開発に関すること。
- 四 時空標準技術の研究開発に関すること。
- 五 デジタル光学基盤技術の研究開発に関すること。
- 六 電波の伝わり方について、観測を行い、予報及び異常に関する警報を送信し、並びにその他の通報をすること。
- 七 周波数標準値を設定し、標準電波を発射し、及び標準時を通報すること。
- 八 無線設備（高周波利用設備を含む。）の機器の試験及び較正を行うこと。
- 九 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。
- 十 前各号に掲げる研究開発のほか、電磁波研究所の所掌事務で他の所掌に属しない研究開発に関すること。

（電磁波研究所直下に置く室及びセンター）

第10条 電磁波研究所の直下に次の室及びセンターを置く。

総合企画室

電磁波伝搬研究センター

電磁波標準研究センター

電磁波先進研究センター

(総合企画室の業務)

第11条 総合企画室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 電磁波研究所長の業務の補佐に関する事。
- 二 電磁波研究所に置く組織及び職員の研究開発業務に係る企画及び支援に関する事。
- 三 別表第1に掲げる事業所のうち沖縄電磁波技術センターの維持管理に関する事。
- 四 電磁波研究所の庶務に関する事。
- 五 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行う事。
- 六 前各号に掲げるもののほか、電磁波研究所の所掌事務で他の所掌に属しないものに関する事。

(総合企画室に置くグループ)

第12条 総合企画室に以下の管理グループを置く。

管理グループ

沖縄管理グループ

(管理グループの業務)

第13条 管理グループは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 第11条第4号に掲げる業務
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行う事。

(沖縄管理グループの業務)

第14条 沖縄管理グループは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 第11条第3号に掲げる業務
- 二 別表第1に掲げる事業所のうち沖縄電磁波技術センターに置く組織及び当該事業所を勤務地とする職員の庶務に関する事。
- 三 前2号に掲げる業務に附帯する業務を行う事。

(電磁波伝搬研究センターの業務)

第15条 電磁波伝搬研究センターは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 リモートセンシング技術の研究開発に関する事。
- 二 宇宙環境技術の研究開発に関する事。
- 三 電波の伝わり方について、観測を行い、予報及び異常に関する警報を送信し、並びにその他の通報をすること。
- 四 前3号に掲げる業務に附帯する業務を行う事。

(電磁波伝搬研究センターに置く室)

第16条 電磁波伝搬研究センターに次の室を置く。

リモートセンシング研究室

宇宙環境研究室

(リモートセンシング研究室の業務)

第17条 リモートセンシング研究室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 リモートセンシング技術の研究開発に関すること。
 - 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。
- (宇宙環境研究室の業務)

第18条 宇宙環境研究室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 宇宙環境の現況把握及び予測並びにその社会への影響に関する研究開発に関すること。
 - 二 電波の伝わり方について、観測を行い、予報及び異常に関する警報を送信し、並びにその他の通報をすること。
 - 三 前2号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。
- (宇宙環境研究室に置くグループ)

第19条 宇宙環境研究室に宇宙天気予報グループを置く。

(宇宙天気予報グループの業務)

第20条 宇宙天気予報グループは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 第18条2号に掲げる業務
 - 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。
- (電磁波標準研究センターの業務)

第21条 電磁波標準研究センターは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 電磁環境技術の研究開発に関すること。
 - 二 時空標準技術の研究開発に関すること。
 - 三 周波数標準値を設定し、標準電波を発射し、及び標準時を通報すること。
 - 四 無線設備（高周波利用設備を含む。）の機器の試験及び校正を行うこと。
 - 五 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。
- (電磁波標準研究センターに置く室)

第22条 電磁波標準研究センターに次の室を置く。

電磁環境研究室

時空標準研究室

(電磁環境研究室の業務)

第23条 電磁環境研究室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 先端EMC計測技術の研究開発に関すること。
- 二 生体EMC技術の研究開発に関すること。
- 三 無線設備（高周波利用設備を含む。）の機器の試験及び校正を行うこと。
- 四 前3号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(電磁環境研究室に置くグループ)

第24条 電磁環境研究室に標準校正グループを置く。

(標準校正グループの業務)

第25条 標準校正グループは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 第23条3号に掲げる業務
 - 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。
- (時空標準研究室の業務)

第26条 時空標準研究室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 時空標準技術の研究開発に関すること。
- 二 周波数標準値を設定し、標準電波を発射し、及び標準時を通報すること。
- 三 前2号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(時空標準研究室に置くグループ)

第27条 時空標準研究室に日本標準時グループを置く。

(日本標準時グループの業務)

第28条 日本標準時グループは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 第26条2号に掲げる業務
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(電磁波先進研究センターの業務)

第29条 電磁波先進研究センターは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 デジタル光学基盤技術の研究開発を行うこと。
- 二 前号に掲げる研究開発のほか、電磁波研究所の所掌事務で他の所掌に属しない研究開発に関すること。
- 三 前2号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(電磁波先進研究センターに置く室)

第30条 電磁波先進研究センターに次の室を置く。

デジタル光学基盤研究室

(デジタル光学基盤研究室の業務)

第31条 デジタル光学基盤研究室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 デジタル光学基盤技術の研究開発に関すること。
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

第2目 ネットワーク研究所

(ネットワーク研究所の業務)

第32条 ネットワーク研究所は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 先端ICTデバイスの研究開発環境の整備・提供及び管理運営に関すること。
- 二 ネットワークアーキテクチャ技術の研究開発に関すること。
- 三 フォトニックネットワーク技術の研究開発に関すること。
- 四 光アクセス技術の研究開発に関すること。
- 五 ワイヤレスシステム技術の研究開発に関すること。
- 六 宇宙通信システム技術の研究開発に関すること。
- 七 レジリエントICT基盤技術の研究開発に関すること。
- 八 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(ネットワーク研究所直下に置く室及びセンター)

第33条 ネットワーク研究所の直下に次の室及びセンターを置く。

総合企画室

先端ICTデバイスラボ

ネットワークアーキテクチャ研究室

フォトニックICT研究センター

ワイヤレスネットワーク研究センター

レジリエントICT研究センター

(総合企画室の業務)

第34条 総合企画室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 ネットワーク研究所長及びフォトニックICT研究センター長の業務の補佐に関すること。
- 二 ネットワーク研究所に置く組織及び職員の研究開発業務に係る企画及び支援に関すること。
- 三 ネットワーク研究所の庶務に関すること。
- 四 前3号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。
- 五 前各号に掲げるもののほか、ネットワーク研究所の所掌事務で他の所掌に属しないものに関すること。

(総合企画室に置くグループ)

第35条 総合企画室に管理グループを置く。

(管理グループの業務)

第36条 管理グループは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 第34条第3号に掲げる業務
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(先端ICTデバイスラボの業務)

第37条 先端ICTデバイスラボは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 先端ICTデバイスの研究開発環境の整備・提供に関すること。
- 二 先端ICTデバイスラボの管理運営に関すること。
- 三 先端ICTデバイスラボの外部共用に関すること。
- 四 前3号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(ネットワークアーキテクチャ研究室の業務)

第38条 ネットワークアーキテクチャ研究室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 ネットワークアーキテクチャ技術の研究開発に関すること。
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(フォトニックICT研究センターの業務)

第39条 フォトニックICT研究センターは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 フォトニックネットワーク技術の研究開発に関すること。
- 二 光アクセス技術の研究開発に関すること。
- 三 前2号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(フォトニックICT研究センターに置く室)

第40条 フォトニックICT研究センターに次の室を置く。

フォトニックネットワーク研究室

光アクセス研究室

(フォトニックネットワーク研究室の業務)

第41条 フォトニックネットワーク研究室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 フォトニックネットワーク技術の研究開発に関すること。

二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(光アクセス研究室の業務)

第42条 光アクセス研究室は、次の各号に掲げる業務を行う。

一 光アクセス技術の研究開発に関すること。

二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(ワイヤレスネットワーク研究センターの業務)

第43条 ワイヤレスネットワーク研究センターは、次の各号に掲げる業務を行う。

一 ワイヤレスシステム技術の研究開発に関すること。

二 宇宙通信システム技術の研究開発に関すること。

三 前2号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(ワイヤレスネットワーク研究センターに置く室)

第44条 ワイヤレスネットワーク研究センターに次の室を置く。

企画室

ワイヤレスシステム研究室

宇宙通信システム研究室

(企画室の業務)

第45条 企画室は、次の各号に掲げる業務を行う。

一 ワイヤレスネットワーク研究センター長の業務の補佐に関すること。

二 ワイヤレスネットワーク研究センターに置く組織及び職員の研究開発業務に係る企画及び支援に関すること。

三 別表第1に掲げる事業所のうちワイヤレスネットワーク研究センターの維持管理に関すること。

四 別表第1に掲げる事業所のうち鹿島宇宙技術センターの維持管理に関すること。

五 ワイヤレスネットワーク研究センターの庶務に関すること。

六 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

七 前各号に掲げるもののほか、ワイヤレスネットワーク研究センターの所掌事務で他の所掌に属しないものに関すること。

(企画室に置くグループ)

第46条 企画室に以下のグループを置く。

横須賀管理グループ

鹿島管理グループ

(横須賀管理グループの業務)

第47条 横須賀管理グループは、次の各号に掲げる業務を行う。

一 第45条第3号に掲げる業務

二 別表第1に掲げる事業所のうちワイヤレスネットワーク研究センターに置く組織及び当該事業所を勤務地とする職員の庶務に関すること。

三 前2号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(鹿島管理グループの業務)

第48条 鹿島管理グループは、次の各号に掲げる業務を行う。

一 第45条第4号に掲げる業務

二 別表第1に掲げる事業所のうち鹿島宇宙技術センターに置く組織及び当該事業所を勤務地とする職員の庶務に関すること。

三 前2号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(ワイヤレスシステム研究室の業務)

第49条 ワイヤレスシステム研究室は、次の各号に掲げる業務を行う。

一 ワイヤレスシステム技術の研究開発に関すること。

二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(宇宙通信システム研究室の業務)

第50条 宇宙通信システム研究室は、次の各号に掲げる業務を行う。

一 宇宙通信システム技術の研究開発に関すること。

二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(レジリエントICT研究センターの業務)

第51条 レジリエントICT研究センターは、次の各号に掲げる業務を行う。

一 レジリエントICT基盤技術の研究開発に関すること。

二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(レジリエントICT研究センターに置く室)

第52条 レジリエントICT研究センターに次の室を置く。

企画連携推進室

サステナブルICTシステム研究室

ロバスト光ネットワーク基盤研究室

(企画室連携推進室の業務)

第53条 企画連携推進室は、次の各号に掲げる業務を行う。

一 レジリエントICT研究センター長の業務の補佐に関すること。

二 レジリエントICT研究センターに置く組織及び職員の研究開発業務に係る企画及び支援に関すること。

三 レジリエントICT分野の研究開発に係る研究連携に関すること。

四 別表第1に掲げる事業所のうちレジリエントICT研究センターの維持管理に関すること。

五 レジリエントICT研究センターの庶務に関すること。

六 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

七 前各号に掲げるもののほか、レジリエントICT研究センターの所掌事務で他の所掌に属しないものに関すること。

(サステナブルICTシステム研究室の業務)

第54条 サステナブルICTシステム研究室は、次の各号に掲げる業務を行う。

一 サステナブルICTシステム技術の研究開発に関すること。

二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(ロバスト光ネットワーク基盤研究室の業務)

第55条 ロバスト光ネットワーク基盤研究室は、次の各号に掲げる業務を行う。

一 ロバスト光ネットワーク基盤技術の研究開発に関すること。

二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

第3目 サイバーセキュリティ研究所

(サイバーセキュリティ研究所の業務)

第56条 サイバーセキュリティ研究所は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 サイバーセキュリティ技術の研究開発に関すること。
- 二 暗号技術、プライバシー保護技術及び評価技術の研究開発に関すること。
- 三 サイバーセキュリティに関する演習その他の訓練を行うこと。
- 四 若手セキュリティエンジニアの育成を行うこと。
- 五 サイバートレーニングを高度化するための研究開発に関すること。
- 六 サイバーセキュリティ産学官連携拠点形成に関すること。
- 七 I o T機器のサイバーセキュリティ対策の促進に関すること。
- 八 前各号に掲げる研究開発のほか、サイバーセキュリティ研究所の所掌事務で他の所掌に属しない研究開発に関すること。
- 九 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(サイバーセキュリティ研究所直下に置く室及びセンター等)

第57条 サイバーセキュリティ研究所の直下に次の室及びセンター等を置く。

総合企画室

サイバーセキュリティ研究室

セキュリティ基盤研究室

サイバーセキュリティネクサス

ナショナルサイバートレーニングセンター

ナショナルサイバーオブザベーションセンター

(総合企画室の業務)

第58条 総合企画室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 サイバーセキュリティ研究所長の業務の補佐に関すること。
- 二 サイバーセキュリティ研究所に置く組織及び職員の研究開発業務に係る企画及び支援に関すること。
- 三 別表第1に掲げる事業所のうちサイバーセキュリティリカレントエボリューションセンターの維持管理に関すること。
- 四 サイバーセキュリティ研究所の庶務に関すること（CYNEX事業推進室、サイバートレーニング事業推進室及びサイバーオブザベーション事業推進室の所掌に属するものを除く。）。
- 五 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。
- 六 前各号に掲げるもののほか、サイバーセキュリティ研究所の所掌事務で他の所掌に属しないものに関すること。

(総合企画室に置くグループ)

第59条 総合企画室に管理グループを置く。

(管理グループの業務)

第60条 管理グループは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 第58条第3号及び第4号に掲げる業務
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(サイバーセキュリティ研究室の業務)

第61条 サイバーセキュリティ研究室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 サイバーセキュリティ技術の研究開発に関すること。
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(セキュリティ基盤研究室の業務)

第62条 セキュリティ基盤研究室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 暗号技術、プライバシー保護技術及び評価技術の研究開発に関すること。
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(サイバーセキュリティネクサスの業務)

第63条 サイバーセキュリティネクサスは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 サイバーセキュリティ産学官連携拠点形成に関すること。
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(サイバーセキュリティネクサスに置く室)

第63条の2 サイバーセキュリティネクサスに次の室を置く。

CYNE X事業推進室

CYNE X研究開発運用室

(CYNE X事業推進室の業務)

第63条の3 CYNE X事業推進室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 サイバーセキュリティネクサス長の業務の補佐に関すること。
- 二 サイバーセキュリティネクサスに置く組織及び職員の事業推進業務及び研究開発業務に係る企画及び支援に関すること。
- 三 別表第1に掲げる事業所のうちCYXROSS COREの維持管理に関すること。
- 四 サイバーセキュリティネクサスの庶務に関すること。
- 五 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。
- 六 前各号に掲げるもののほか、サイバーセキュリティネクサスの所掌業務で他の所掌に属しないものに関すること。

(CYNE X研究開発運用室)

第63条の4 CYNE X研究開発運用室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 サイバーセキュリティ産学官連携拠点形成に関すること (CYNE X事業推進室の所掌に属するものを除く。)
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(ナショナルサイバートレーニングセンターの業務)

第64条 ナショナルサイバートレーニングセンターは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 サイバーセキュリティに関する演習その他の訓練を行うこと。
- 二 若手セキュリティエンジニアの育成を行うこと。
- 三 サイバートレーニングを高度化するための研究開発に関すること。
- 四 前3号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(ナショナルサイバートレーニングセンターに置く室)

第65条 ナショナルサイバートレーニングセンターに次の室を置く。

サイバートレーニング事業推進室

サイバートレーニング研究室

(サイバートレーニング事業推進室の業務)

第66条 サイバートレーニング事業推進室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 ナショナルサイバートレーニングセンター長の業務の補佐に関すること。
- 二 サイバーセキュリティに関する演習その他の訓練（次条第2号に掲げる業務を除く。）を行うこと。
- 三 若手セキュリティエンジニアの育成（次条第3号に掲げる業務を除く。）を行うこと。
- 四 アドバイザリーコミッティーに関すること（ナショナルサイバートレーニングセンターの業務運営に関することに限る。）。
- 五 ナショナルサイバートレーニングセンターに置く組織及び職員の事業推進業務及び研究開発業務に係る企画及び支援に関すること。
- 六 ナショナルサイバートレーニングセンターの庶務に関すること。
- 七 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。
- 八 前各号に掲げるもののほか、ナショナルサイバートレーニングセンターの所掌事務で他の所掌に属しないものに関すること。

(サイバートレーニング研究室の業務)

第67条 サイバートレーニング研究室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 サイバートレーニングを高度化するための研究開発に関すること。
- 二 サイバーセキュリティに関する演習その他の訓練に係るトレーニングプログラムの開発に関すること。
- 三 若手セキュリティエンジニアの育成に係るトレーニングプログラムの開発に関すること。
- 四 前3号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(ナショナルサイバーオブザベーションセンターの業務)

第68条 ナショナルサイバーオブザベーションセンターは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 I o T機器のサイバーセキュリティ対策の促進に関すること。
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(ナショナルサイバーオブザベーションセンターに置く室)

第69条 ナショナルサイバーオブザベーションセンターに次の室を置く。

サイバーオブザベーション事業推進室

サイバーオブザベーション運用室

(サイバーオブザベーション事業推進室の業務)

第70条 サイバーオブザベーション事業推進室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 ナショナルサイバーオブザベーションセンター長の業務の補佐に関すること。
- 二 ナショナルサイバーオブザベーションセンターに置く組織及び職員の調査業務に係る支援に関すること（サイバーオブザベーション運用室の所掌に属するものを除く。）。

- 三 ナショナルサイバーオブザベーションセンターの庶務に関すること。
- 四 機構法第18条第1項から第5項の総務大臣の認可に関すること。
- 五 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。
- 六 前各号に掲げるもののほか、ナショナルサイバーオブザベーションセンターの所掌事務で他の所掌に属しないものに関すること。

(サイバーオブザベーション運用室の業務)

第71条 サイバーオブザベーション運用室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 I o T機器のサイバーセキュリティ対策の促進に係る調査に関すること。
- 二 I o T機器のサイバーセキュリティ対策の促進のための研究開発に関すること。
- 三 機構法第18条第1項に規定する業務の実施に関し、同法同条第2項に規定する業務の実施に関する計画に基づく特定アクセス行為に係る調査に関すること。
- 四 前3号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

第4目 ユニバーサルコミュニケーション研究所

(ユニバーサルコミュニケーション研究所の業務)

第72条 ユニバーサルコミュニケーション研究所は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 多言語コミュニケーション技術の研究開発に関すること。
- 二 社会知コミュニケーション技術の研究開発に関すること。
- 三 スマートデータ利活用基盤技術の研究開発に関すること。
- 四 コミュニケーションの質を向上させるユーザインターフェース技術の研究開発に関すること。
- 五 機構のA I研究開発の中核的役割に関すること。
- 六 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(ユニバーサルコミュニケーション研究所直下に置く室及びセンター)

第73条 ユニバーサルコミュニケーション研究所の直下に次の室及びセンターを置く。

総合企画室

先進的音声翻訳研究開発推進センター

データ駆動知能システム研究センター

統合ビッグデータ研究センター

先進的リアリティ技術総合研究室

(総合企画室の業務)

第74条 総合企画室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 ユニバーサルコミュニケーション研究所長、先進的音声翻訳研究開発推進センター長、データ駆動知能システム研究センター長及び統合ビッグデータ研究センター長の業務の補佐に関すること。
- 二 ユニバーサルコミュニケーション研究所に置く組織及び職員の研究開発業務に係る企画及び支援に関すること。
- 三 別表第1に掲げる事業所のうちユニバーサルコミュニケーション研究所の維持管理に関すること
- 四 ユニバーサルコミュニケーション研究所の庶務に関すること
- 五 第72条各号に規定する研究開発に関する戦略の企画及び立案並びに推進に関する

こと。

六 第72条各号に規定する研究開発成果の社会実装に関すること。

七 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

八 前各号に掲げるもののほか、ユニバーサルコミュニケーション研究所の所掌事務で他の所掌に属しないものに関すること。

(総合企画室に置くグループ)

第75条 総合企画室に次のグループを置く。

管理グループ

企画戦略グループ

知財契約グループ

共通基盤グループ

システム開発グループ

(管理グループの業務)

第76条 管理グループは、次の各号に掲げる業務を行う。

一 第74条第4号及び8号に掲げる業務

二 第74条第3号に掲げる業務(第79条に関するものを除く。)

三 前2号に附帯する業務を行うこと。

(企画戦略グループの業務)

第77条 企画戦略グループは、次の各号に掲げる業務を行う。

一 第74条第1号、第2号及び第5号に掲げる業務(次条各号に関するものを除く。)

二 第74条第6号に掲げる業務のうち産学官連携等による普及啓発に関すること(第80条に関するものを除く。)

三 前2号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(知財契約グループの業務)

第78条 知財契約グループは、次の各号に掲げる業務を行う。

一 第74条第5号及び第6号に掲げる業務のうち、知財創造サイクル推進のための知的財産活動方針並びに知的財産の創造、保護、活用及び契約に関すること。

二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(共通基盤グループの業務)

第79条 共通基盤グループは、次の各号に掲げる業務を行う。

一 第74条第3号に掲げる業務のうち共通基盤の整備、維持、更新、運用及び管理に関すること。

二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(システム開発グループの業務)

第80条 システム開発グループは、次の各号に掲げる業務を行う。

一 第74条第6号に掲げる業務のうち第72条各号に規定する技術を活用した統合的なシステム及び多様なユーザインターフェースに対応したシステムの開発・運用に関すること。

二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(先進的音声翻訳研究開発推進センターの業務)

第81条 先進的音声翻訳研究開発推進センターは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 多言語コミュニケーション技術の研究開発に関すること。
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。
(先進的音声翻訳研究開発推進センターに置く室)

第82条 先進的音声翻訳研究開発推進センターに次の室を置く。

- 先進的音声技術研究室
- 先進的翻訳技術研究室
(先進的音声技術研究室の業務)

第83条 先進的音声技術研究室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 先進的音声技術の研究開発に関すること。
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。
(先進的翻訳技術研究室の業務)

第84条 先進的翻訳技術研究室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 先進的翻訳技術の研究開発に関すること。
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。
(データ駆動知能システム研究センターの業務)

第85条 データ駆動知能システム研究センターは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 社会知コミュニケーション技術の研究開発に関すること。
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。
(統合ビッグデータ研究センターの業務)

第86条 統合ビッグデータ研究センターは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 スマートデータ利活用基盤技術の研究開発に関すること。
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。
(先進的リアリティ技術総合研究室の業務)

第87条 先進的リアリティ技術総合研究室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 コミュニケーションの質を向上させるユーザインターフェース技術の研究開発に関すること。
- 二 前号に掲げる研究開発のほか、ユニバーサルコミュニケーション研究所の所掌業務で他の所掌に属しない研究開発に関すること。
- 三 前2号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

第5目 未来ICT研究所

(未来ICT研究所の業務)

第88条 未来ICT研究所は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 フロンティアICT基盤技術の研究開発に関すること。
- 二 先端ICTデバイス基盤技術の研究開発に関すること。
- 三 量子情報通信基盤技術の研究開発に関すること。
- 四 脳情報通信技術の研究開発に関すること。
- 五 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(未来ICT研究所直下に置く室及びセンター)

第89条 未来ICT研究所の直下に次の室及びセンターを置く。

総合企画室

神戸フロンティア研究センター

小金井フロンティア研究センター

脳情報通信融合研究センター

(総合企画室の業務)

第90条 総合企画室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 未来ICT研究所長の業務の補佐に関すること。
- 二 未来ICT研究所に置く組織及び職員の研究開発業務に係る企画及び支援に関すること。
- 三 別表第1に掲げる事業所のうち未来ICT研究所の維持管理に関すること。
- 四 未来ICT研究所の庶務に関すること。
- 五 先端ICTデバイスラボの庶務に関すること（本部に置かれるものを除く。）。
- 六 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。
- 七 前各号に掲げるもののほか、未来ICT研究所の所掌事務で他の所掌に属しないものに関すること。

(総合企画室に置くグループ)

第91条 総合企画室に神戸管理グループを置く。

(神戸管理グループの業務)

第92条 神戸管理グループは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 第90条第3号から第5号までに掲げる業務
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(神戸フロンティア研究センターの業務)

第93条 神戸フロンティア研究センターは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 集積型超伝導回路基盤技術の研究開発に関すること。
- 二 ナノハイブリッド基盤技術の研究開発に関すること。
- 三 自然知規範型情報通信基盤技術の研究開発に関すること。
- 四 バイオICT基盤技術の研究開発に関すること。
- 五 深紫外光ICTデバイス技術の研究開発に関すること。
- 六 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(神戸フロンティア研究センターに置く室)

第94条 神戸フロンティア研究センターに次の室を置く。

超伝導ICT研究室

ナノ機能集積ICT研究室

バイオICT研究室

神経網ICT研究室

深紫外光ICT研究室

(超伝導ICT研究室の業務)

第95条 超伝導ICT研究室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 超伝導ICT基盤技術の研究開発に関すること。
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(ナノ機能集積 I C T 研究室の業務)

第 9 6 条 ナノ機能集積 I C T 研究室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 ナノ機能集積 I C T 基盤技術の研究開発に関する事。
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行う事。

(バイオ I C T 研究室の業務)

第 9 7 条 バイオ I C T 研究室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 バイオ I C T 基盤技術の研究開発に関する事。
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行う事。

(神経網 I C T 研究室の業務)

第 9 8 条 神経網 I C T 研究室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 神経網 I C T 基盤技術の研究開発に関する事。
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行う事。

(深紫外光 I C T 研究室の業務)

第 9 9 条 深紫外光 I C T 研究室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 深紫外光 I C T デバイス技術の研究開発に関する事。
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行う事。

(小金井フロンティア研究センターの業務)

第 1 0 0 条 小金井フロンティア研究センターは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 超高周波基盤技術の研究開発に関する事。
- 二 酸化物半導体デバイス技術の研究開発に関する事。
- 三 量子情報通信基盤技術の研究開発に関する事。
- 四 前 3 号に掲げる業務に附帯する業務を行う事。

(小金井フロンティア研究センターに置く室)

第 1 0 1 条 小金井フロンティア研究センターに次の室を置く。

企画室

量子 I C T 研究室

超高周波 I C T 研究室

グリーン I C T デバイス研究室

(企画室の業務)

第 1 0 2 条 企画室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 小金井フロンティア研究センター長の業務の補佐に関する事。
- 二 小金井フロンティア研究センターに置く組織及び職員の研究開発業務に係る企画及び支援に関する事。
- 三 小金井フロンティア研究センターの庶務に関する事。
- 四 前 3 号に掲げる業務に附帯する業務を行う事。
- 五 前各号に掲げるもののほか、未来 I C T 研究所の所掌事務で他の所掌に属さないものに関する事。

(量子 I C T 研究室の業務)

第 1 0 3 条 量子 I C T 研究室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 量子 I C T 基盤技術の研究開発に関する事。

二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(超高周波 I C T 研究室の業務)

第 1 0 4 条 超高周波 I C T 研究室は、次の各号に掲げる業務を行う。

一 超高周波 I C T 基盤技術の研究開発に関すること。

二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(グリーン I C T デバイス研究室の業務)

第 1 0 5 条 グリーン I C T デバイス研究室は、次の各号に掲げる業務を行う。

一 酸化物半導体電子デバイスの研究開発に関すること。

二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(脳情報通信融合研究センターの業務)

第 1 0 6 条 脳情報通信融合研究センターは、次の各号に掲げる業務を行う。

一 脳機能計測・解析技術の研究開発に関すること。

二 脳情報通信技術の研究開発に関すること。

三 脳情報通信技術の社会的受容性向上と産学連携研究活動の推進に関すること。

四 前 3 号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(脳情報通信融合研究センターに置く室)

第 1 0 7 条 脳情報通信融合研究センターに次の室を置く。

企画室

脳情報通信融合研究室

脳機能解析研究室

脳情報工学研究室

(企画室の業務)

第 1 0 8 条 企画室は、次の各号に掲げる業務を行う。

一 脳情報通信融合研究センター長の業務の補佐に関すること。

二 脳情報通信融合研究センターに置く組織及び職員の研究開発業務に係る企画及び支援に関すること。

三 別表第 1 に掲げる事業所のうち脳情報通信融合研究センターの維持管理に関すること。

四 脳情報通信融合研究センターの庶務に関すること。

五 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

六 前各号に掲げるもののほか、未来 I C T 研究所の所掌事務で他の所掌に属しないものに関すること。

(企画室に置くグループ)

第 1 0 9 条 企画室に吹田管理グループを置く。

(吹田管理グループの業務)

第 1 1 0 条 吹田管理グループは、次の各号に掲げる業務を行う。

一 第 1 0 8 条第 3 号及び第 4 号に掲げる業務

二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(脳情報通信融合研究室の業務)

第 1 1 1 条 脳情報通信融合研究室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 高次脳型情報処理技術の研究開発に関すること。
- 二 脳情報統合分析技術の研究開発に関すること。
- 三 前2号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(脳機能解析研究室の業務)

第112条 脳機能解析研究室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 脳機能解析技術の研究開発に関すること。
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(脳機能工学研究室の業務)

第113条 脳機能工学研究室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 脳情報工学技術の研究開発に関すること。
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

第2款 研究開発成果の最大化その他の業務を担う組織

第1目 Beyond 5G研究開発推進ユニット

(Beyond 5G研究開発推進ユニットの業務)

第114条 Beyond 5G研究開発推進ユニットは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 Beyond 5G研究開発の推進に関すること。
- 二 テラヘルツ帯電磁波を用いた情報通信技術の研究開発に関すること。
- 三 前2号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(Beyond 5G研究開発推進ユニット直下に置く室等)

第115条 Beyond 5G研究開発推進ユニットの直下に次の室等を置く。

総合企画室

Beyond 5Gデザインイニシアティブ

テラヘルツ研究センター

(総合企画室の業務)

第116条 総合企画室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 Beyond 5G研究開発推進ユニット長の業務の補佐に関すること。
- 二 Beyond 5G研究開発推進ユニットに置く組織及び職員の研究開発業務に係る企画及び支援に関すること。
- 三 Beyond 5G研究開発推進ユニットの庶務に関すること。
- 四 前3号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。
- 五 前各号に掲げるもののほか、Beyond 5G研究開発推進ユニットの所掌事務で他の所掌に属しないものに関すること。

(Beyond 5Gデザインイニシアティブの業務)

第117条 Beyond 5Gデザインイニシアティブは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 機構のBeyond 5G研究開発の戦略に係る企画及び推進に関すること（他の所掌に関するものを除く。）。
- 二 機構のBeyond 5G研究開発の効果的な情報発信と総合実証に係る企画及び推進に関すること（他の所掌に関するものを除く。）。
- 三 Beyond 5Gに関する産学連携活動プラットフォームの推進に関すること（他

の所掌に関するものを除く。)

四 前3号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(テラヘルツ研究センターの業務)

第118条 テラヘルツ研究センターは、次の各号に掲げる業務を行う。

一 テラヘルツ帯電磁波を用いた情報通信技術の研究開発に関すること。

二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(テラヘルツ研究センターに置く室)

第119条 テラヘルツ研究センターに次の室を置く。

企画室

テラヘルツ連携研究室

(企画室の業務)

第120条 企画室は、次の各号に掲げる業務を行う。

一 テラヘルツ研究センター長の業務の補佐に関すること。

二 テラヘルツ研究センターに置く組織及び職員の研究開発業務に係る企画及び支援に関すること。

三 テラヘルツ研究センターの庶務に関すること。

四 前3号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

五 前各号に掲げるもののほか、テラヘルツ研究センターの所掌事務で他の所掌に属しないものに関すること。

(テラヘルツ連携研究室の業務)

第121条 テラヘルツ連携研究室は、次の各号に掲げる業務を行う。

一 テラヘルツ帯電磁波を用いた情報通信技術の研究開発に関すること。

二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

第2目 AI研究開発推進ユニット

(AI研究開発推進ユニットの業務)

第122条 AI研究開発推進ユニットは、次の各号に掲げる業務を行う。

一 AI研究開発の推進に関すること。

二 国のAI戦略への機構としての貢献に関すること。

三 前2号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(AI研究開発推進ユニット直下に置く室等)

第123条 AI研究開発推進ユニットの直下に次の室等を置く。

総合企画室

AI研究開発デザインイニシアティブ

(総合企画室の業務)

第124条 総合企画室は、次の各号に掲げる業務を行う。

一 AI研究開発推進ユニット長の業務の補佐に関すること。

二 AI研究開発推進ユニットに置く組織及び職員の研究開発業務に係る企画及び支援に関すること。

三 AI研究開発推進ユニットの庶務に関すること。

四 前3号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

五 前各号に掲げるもののほか、A I 研究開発推進ユニットの所掌事務で他の所掌に属しないものに関する事。

(A I 研究開発デザインイニシアティブの業務)

第125条 A I 研究開発デザインイニシアティブは、次の各号に掲げる業務を行う。

一 機構のA I 研究開発の戦略に係る企画及び推進に関する事 (他の所掌に関するものを除く。)

二 機構のA I 研究開発の効果的な情報発信に係る企画及び推進に関する事 (他の所掌に関するものを除く。)

三 A I に関する産学官連携活動プラットフォームの推進に関する事 (他の所掌に関するものを除く。)

四 前3号に掲げる業務に附帯する業務を行う事。

第3目 量子I C T協創センター

(量子I C T協創センターの業務)

第126条 量子I C T協創センターは、次の各号に掲げる業務を行う。

一 量子セキュリティ融合分野の研究開発に関する事。

二 衛星量子通信技術の研究開発に関する事。

三 量子技術プラットフォームの整備、管理、運用に関する事。

四 前3号に掲げる業務に附帯する業務を行う事。

(量子I C T協創センターに置く室等)

第127条 量子I C T協創センターに以下の室等を置く。

総合企画室

量子I C Tデザインイニシアティブ

(総合企画室の業務)

第128条 総合企画室は、次の各号に掲げる業務を行う。

一 量子I C T協創センター長の業務の補佐に関する事。

二 量子I C T協創センターに置く組織及び職員の研究開発業務に係る企画及び支援に関する事。

三 量子I C T協創センターの庶務に関する事。

四 前3号に掲げる業務に附帯する業務を行う事。

五 前各号に掲げるもののほか、量子I C T協創センターの所掌事務で他の所掌に属しないものに関する事。

(量子I C Tデザインイニシアティブの業務)

第129条 量子I C Tデザインイニシアティブは、次の各号に掲げる業務を行う。

一 量子I C T協創センターの研究開発に関する戦略の企画及び立案並びに推進に関する事。

二 量子I C T技術に関する産学官連携の推進に関する事。

三 量子I C T協創センターの効果的な情報発信に関する事。

四 前3号に掲げる業務に附帯する業務を行う事。

第4目 オープンイノベーション推進本部

(オープンイノベーション推進本部の業務)

第130条 オープンイノベーション推進本部は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 オープンイノベーションの推進に関すること。
- 二 総合プロデュースオフィス、ソーシャルイノベーションユニット、戦略的プログラムオフィス、総合テストベッド研究開発推進センター、イノベーション推進部門、グローバル推進部門及びデプロイメント推進部門の業務のうちオープンイノベーションの推進に関する業務の総合調整に関すること。
- 三 前2号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。
(オープンイノベーション推進本部に置くオフィス)

第131条 オープンイノベーション推進本部に総合プロデュースオフィスを置く。

(総合プロデュースオフィスの業務)

第132条 総合プロデュースオフィスは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 オープンイノベーション推進本部長の業務の補佐に関すること。
- 二 革新的情報通信技術研究開発事業（革新的情報通信技術（Beyond 5G（6G））基金事業及びBeyond 5G研究開発促進事業をいう。）の企画及び推進並びに総合調整に関すること（他の所掌に属するものを除く。）。
- 三 革新的情報通信技術（Beyond 5G（6G））基金事業の助成金の交付に関すること。
- 四 技術相談に関すること。
- 五 機構の研究開発成果を事業活動において活用し、又は活用しようとする者に対する出資並びに人的及び技術的援助（機構業務方法書第13条の2に規定するものに限る。）に関すること。
- 六 オープンイノベーション推進本部の庶務に関すること。
- 七 機構法第15条の3第1項の総務大臣への提出に関すること。
- 八 機構法附則第11条第1項の総務大臣への提出並びに同条第3項の総務大臣への提出及び公表に関すること。
- 九 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。
(総合プロデュースオフィスに置く室)

第133条 総合プロデュースオフィスに次の室を置く。

プロデュース企画室
革新的情報通信技術開発推進室
技術展開支援室

(プロデュース企画室の業務)

第134条 プロデュース企画室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 総合プロデュースオフィス長の業務の補佐に関すること。
- 二 第132条第1号、第2号、第4号及び第6号から第8号までに掲げる業務
- 三 総合プロデュースオフィスの庶務に関すること。
- 四 前3号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。
- 五 前各号に掲げるもののほか、総合プロデュースオフィスの所掌事務で他の所掌に属しないものに関すること。
(革新的情報通信技術開発推進室の業務)

第135条 革新的情報通信技術開発推進室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 第132条第3号に掲げる業務
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(技術展開支援室の業務)

第136条 技術展開支援室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 第132条第5号に掲げる業務
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

第5目 ソーシャルイノベーションユニット

(ソーシャルイノベーションユニットの業務)

第137条 ソーシャルイノベーションユニットは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 戦略的プログラムオフィス及び総合テストベッド研究開発推進センターの業務の総合調整に関すること。
- 二 別表第1に掲げる事業所のうち北陸StarBED技術センターの維持管理に関すること。
- 三 前2号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(ソーシャルイノベーションユニットに置くグループ等)

第138条 ソーシャルイノベーションユニットに次のグループ等を置く。

北陸管理グループ

戦略的プログラムオフィス

総合テストベッド研究開発推進センター

(北陸管理グループの業務)

第139条 北陸管理グループは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 第137条第2号に掲げる業務
- 二 別表第1に掲げる事業所のうち北陸StarBED技術センターに置く組織及び当該事業所を勤務地とする職員の庶務に関すること。
- 三 前2号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(戦略的プログラムオフィスの業務)

第140条 戦略的プログラムオフィスは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 ソーシャルイノベーションユニット長の業務の補佐に関すること。
- 二 機構の研究開発成果に関する社会実装の推進に関する業務の総合調整に関すること(他の所掌に関するものを除く。)
- 三 重点的又は迅速に進めることが必要と認められる研究開発課題に関する企画及び推進に関すること(他の所掌に関するものを除く。)
- 四 研究開発に関する生体情報研究倫理及びパーソナルデータの取扱いに関する基本的方針の策定及びその推進に関すること。
- 五 研究開発成果展開の戦略に関すること。
- 六 高度通信・放送研究開発共同利用施設の企画に関すること。
- 七 委託研究開発(機構業務方法書第20条の定めるところにより委託する研究開発(

機構業務方法書第4条に規定する研究開発に係るものに限る。)をいう。以下同じ。
)の対象主題の選定に関する事(他の所掌に関するものを除く。))。

- 八 地域及び産学官の連携の企画及び推進に関する事。
- 九 ソーシャルイノベーションユニットの庶務に関する事。
- 十 デュアルユース研究審議委員会の庶務に関する事。
- 十一 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行う事。
(戦略的プログラムオフィスに置く室)

第141条 戦略的プログラムオフィスに次の室を置く。

研究企画推進室
地域連携・産学連携推進室
(研究企画推進室の業務)

第142条 研究企画推進室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 戦略的プログラムオフィス長の業務の補佐に関する事。
- 二 第140条第2号から第7号まで及び第10号に掲げる業務
- 三 戦略的プログラムオフィスの庶務に関する事。
- 四 別表第1に掲げる事業所のうちイノベーションセンターの維持管理に関する事
- 五 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行う事。
- 六 前各号に掲げるもののほか、戦略的プログラムオフィスの所掌事務で他の所掌に属しないものに関する事。

(地域連携・産学連携推進室の業務)

第143条 地域連携・産学連携推進室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 第140条第8号に掲げる業務
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行う事。

(地域連携・産学連携推進室に置く連携拠点)

第144条 地域連携・産学連携推進室に、次の地方ICT連携拠点を置く。

北陸ICT連携拠点
東北ICT連携拠点
関西ICT連携拠点

(地方ICT連携拠点の業務)

第145条 地方ICT連携拠点は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 北陸、東北又は関西地域における第140条第8号に掲げる業務
- 二 前号の業務に附帯する業務を行う事。

(総合テストベッド研究開発推進センターの業務)

第146条 総合テストベッド研究開発推進センターは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 テストベッドの構築及び利活用に関する事。
- 二 テストベッド技術の研究開発に関する事。
- 三 ソーシャルICTの実証的研究開発に関する事。
- 四 前3号に掲げる業務に附帯する業務を行う事。

(総合テストベッド研究開発推進センターに置く室)

第147条 総合テストベッド研究開発推進センターに次の室を置く。

テストベッド連携企画室
テストベッド研究開発運用室
ソーシャルICTシステム研究室
(テストベッド連携企画室の業務)

第148条 テストベッド連携企画室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 研究開発推進センター長の業務の補佐に関すること。
- 二 テストベッドの構築及び運営並びに利活用の推進に関すること。
- 三 総合テストベッド研究開発推進センターに置く組織及び職員の研究開発業務に係る企画及び支援に関すること。
- 四 研究開発施設・機器等の外部への共用に関すること。
- 五 総合テストベッド研究開発推進センターの庶務に関すること。
- 六 別表第1に掲げる事業所のうちJGNネットワーク運用センターの維持管理に関すること
- 七 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。
- 八 前各号に掲げるもののほか、総合テストベッド研究開発推進センターの所掌事務で他の所掌に属しないものに関すること。

(テストベッド研究開発運用室の業務)

第149条 テストベッド研究開発運用室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 テストベッド技術の研究開発及び利活用に関すること。
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(ソーシャルICTシステム研究室の業務)

第150条 ソーシャルICTシステム研究室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 第146条第3号に掲げる業務
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

第6目 イノベーション推進部門

(イノベーション推進部門の業務)

第151条 イノベーション推進部門は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 研究連携に関すること（他の所掌に属するものを除く。）。
- 二 委託研究開発に関すること（他の所掌に属するものを除く。）。
- 三 特定公共電気通信システム開発関連技術に関する研究開発の推進に係る業務（第153条第4号において「特定研究開発業務」という。）の成果の管理に関すること。
- 四 通信・放送融合技術の開発を行う者に対する助成金の業務の成果の管理に関すること。
- 五 通信・放送融合技術開発システムに関すること。
- 六 高度通信・放送研究開発共同利用施設に関すること（他の所掌に属するものを除く。）。
- 七 機構の知的財産権に関すること（他の所掌に属するものを除く。）。
- 八 機構の標準化に関すること（他の所掌に属するものを除く。）。
- 九 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(イノベーション推進部門に置く室)

第152条 イノベーション推進部門に次の室を置く。

連携研究推進室

委託研究推進室

受託研究推進室

知財活用推進室

標準化推進室

(連携研究推進室の業務)

第153条 連携研究推進室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 産学官の連携に関する事（他の所掌に属するものを除く。）。
- 二 共同研究に関する事。
- 三 研究者の交流に関する事。
- 四 特定研究開発業務の成果の管理に関する事。
- 五 高度通信・放送研究開発共同利用施設に関する事（他の所掌に属するものを除く。）。
- 六 イノベーション推進部門の庶務に関する事。
- 七 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行う事。
- 八 前各号に掲げるもののほか、イノベーション推進部門の所掌事務で他の所掌に属しないものに関する事。

(委託研究推進室の業務)

第154条 委託研究推進室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 委託研究開発の実施に関する事。
- 二 委託研究開発の外部評価に関する事。
- 三 通信・放送融合技術の開発を行う者に対する助成金の業務の成果の管理に関する事。
- 四 通信・放送融合技術開発システムに関する事。
- 五 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行う事。

(受託研究推進室の業務)

第155条 受託研究推進室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 受託研究に関する事（他の所掌によるものを除く。）。
- 二 競争的資金獲得の支援に関する事。
- 三 電波利用料関連業務に関する事（他の所掌によるものを除く。）。
- 四 前3号に掲げる業務に附帯する業務を行う事。

(知財活用推進室の業務)

第156条 知財活用推進室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 機構の知的財産の戦略に関する事。
- 二 研究成果に関する事（他の所掌に属するものを除く。）。
- 三 知的財産権に関する事（他の所掌に属するものを除く。）。
- 四 知的財産権の譲渡又は実施に関する事（他の所掌に属するものを除く。）。
- 五 技術移転に関する事（他の所掌に属するものを除く。）。
- 六 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行う事。

(標準化推進室の業務)

第157条 標準化推進室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 機構の標準化の戦略に関すること。
- 二 標準化の情報収集、推進及び支援に関すること（他の所掌に属するものを除く。）。
- 三 前2号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

第7目 グローバル推進部門

(グローバル推進部門の業務)

第158条 グローバル推進部門は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 国外の研究機関等との研究連携に関すること（他の所掌に属するものを除く。）。
- 二 研究成果等の国際展開に関すること（他の所掌に関するものを除く。）。
- 三 アメリカ合衆国又は欧州地域の資金配分機関と共同で行う国際共同研究の企画、推進及び支援に関すること（他の所掌に属するものを除く。）。
- 四 安全保障貿易管理に関すること。
- 五 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(グローバル推進部門に置く室、センター)

第159条 グローバル推進部門に次の室及びセンターを置く。

国際連携推進室

国際研究連携展開室

アジア連携センター

北米連携センター

欧州連携センター

(国際連携推進室の業務)

第160条 国際連携推進室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 海外連携センターの管理運営に関すること。
- 二 安全保障貿易管理に関すること。
- 三 国際インターンシップ研修員に関すること。
- 四 海外からの研究者の支援に関すること。
- 五 海外における研究開発動向の調査に関すること（他の所掌に属するものを除く。）。
- 六 グローバル推進部門の庶務に関すること。
- 七 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。
- 八 前各号に掲げるもののほか、グローバル推進部門の所掌事務で他の所掌に属しないものに関すること。

(国際研究連携展開室の業務)

第161条 国際研究連携展開室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 国際連携、海外との研究協力協定に関すること（他の所掌に属するものを除く。）。
- 二 研究成果等の国際展開に関すること（他の所掌に属するものを除く。）。
- 三 東南アジア地域における複数の研究機関等との間で行う研究連携に関すること（他の所掌に属するものを除く。）。
- 四 アメリカ合衆国又は欧州地域の資金配分機関と共同で行う国際共同研究の企画、推進及び支援に関すること（他の所掌に属するものを除く。）。

五 アドバイザリーコミッティーに関すること（国外に在籍する委員に関する庶務に限る。）。

六 海外からの来訪者の対応に関すること。

七 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

（アジア連携センターの業務）

第162条 アジア連携センターは、次の各号に掲げる業務を行う。

一 アジア地域における研究開発等に係る情報収集、研究連携のための企画、推進、支援及び関係機関との連絡調整に関すること。

二 アジア地域での国際標準化のための情報収集、推進及び支援に関すること。

三 前2号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

（北米連携センターの業務）

第163条 北米連携センターは、次の各号に掲げる業務を行う。

一 北米地域における研究開発等に係る情報収集、研究連携のための企画、推進、支援及び関係機関との連絡調整に関すること。

二 北米地域での国際標準化のための情報収集、推進及び支援に関すること。

三 前2号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

（欧州連携センターの業務）

第164条 欧州連携センターは、次の各号に掲げる業務を行う。

一 欧州地域における研究開発等に係る情報収集、研究連携のための企画、推進及び関係機関との連絡調整に関すること。

二 欧州地域での国際標準化のための情報収集、推進及び支援に関すること。

三 前2号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

第8目 デプロイメント推進部門

（デプロイメント推進部門の業務）

第165条 デプロイメント推進部門は、次の各号に掲げる業務を行う。

一 情報通信分野に属する事業の振興に関すること。

二 通信・放送身体障害者利用円滑化事業に係る助成金の交付等に関すること。

三 基盤技術研究を促進するための業務に関すること。

四 国際交流プログラムに関すること。

五 国際研究協力ジャパントラスト事業による通信・放送基盤技術に関する海外からの研究者の招へいに関すること。

六 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

（デプロイメント推進部門に置く室）

第166条 デプロイメント推進部門に次の室を置く。

研究成果事業化支援室

アントレプレナー支援室

事業・技術研究振興室

情報バリアフリー推進室

（研究成果事業化支援室の業務）

第167条 研究成果事業化支援室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 国際交流プログラムに関すること。
- 二 国際研究協力ジャパントラスト事業による通信・放送基盤技術に関する海外からの研究者の招へいに関すること。
- 三 機構の研究開発成果に基づくベンチャー支援に関すること。
- 四 技術移転に関すること（前号に係るものに限る。）。
- 五 デプロイメント推進部門の庶務に関すること。
- 六 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。
- 七 前各号に掲げるもののほか、デプロイメント推進部門の所掌事務のうち他の所掌に属しないものに関すること。

（アントレプレナー支援室の業務）

第168条 アントレプレナー支援室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 通信・放送事業分野における事業化の促進に係る情報の収集、調査及び研究を行い、その成果を提供し、並びに照会及び相談に応ずることに関すること。
- 二 前号に掲げるもののほか、通信・放送事業分野に係る情報の収集、調査及び研究を行い、その成果を提供し、並びに照会及び相談に応ずることに関すること（情報バリアフリー推進室の所掌に属するものを除く。）。
- 三 前2号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

（事業・技術研究振興室の業務）

第169条 事業・技術研究振興室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 基盤技術研究を政府等以外の者に委託して行うことに関すること。
- 二 基盤技術研究の外部評価に関すること。
- 三 基盤技術研究に係る成果の普及に関すること。
- 四 基盤技術研究に係る収益等の納付に関すること。
- 五 基盤技術研究に係る研究開発資産の処分に関すること。
- 六 通信・放送基盤技術に関する情報の収集、整理及び提供に関すること。
- 七 通信・放送基盤技術の調査に関すること。
- 八 国立研究開発法人情報通信研究機構法の一部を改正する等の法律（令和5年法律第87号）附則第3条第2項に規定する出資継続業務に関すること。
- 九 通則法第46条の2第1項から第3項までの主務大臣の認可に関すること（他の所掌に属するものを除く。）。
- 十 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

（情報バリアフリー推進室の業務）

第170条 情報バリアフリー推進室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 通信・放送身体障害者利用円滑化事業に係る情報の収集、調査及び研究を行い、その成果を提供し、並びに照会及び相談に関すること。
- 二 通信・放送身体障害者利用円滑化事業に係る助成金の交付に関すること。
- 三 通信・放送身体障害者利用円滑化事業の成果の普及に関すること。
- 四 第1号及び第2号に掲げる業務に係る補助金の申請及び報告に関すること。
- 五 第2号に係る外部評価委員会に関すること。
- 六 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

第3款 機構の運営その他の業務を担う組織

第1目 総務部

(総務部の業務)

第171条 総務部は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 管理運営に関する事。
- 二 組織要員に関する事。
- 三 人事に関する事（他の所掌に属するものを除く。）。
- 四 文書管理に関する事。
- 五 総合調整に関する事（他の所掌に属するものを除く。）。
- 六 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行う事。
- 七 機構の所掌事務で他の所掌に属しないものに関する事。

(総務部に置く室)

第172条 総務部に次の室を置く。

総務室

人事室

法務・コンプライアンス室

(総務室の業務)

第173条 総務室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 理事会に関する事。
- 二 機密に関する事（他の所掌に属するものを除く。）。
- 三 組織に関する事。
- 四 危機管理に関する事。
- 五 文書に関する事。
- 六 公印に関する事。
- 七 機構の保有する個人情報の保護及び情報公開に関する事。
- 八 車両に関する事。
- 九 機構内外との連絡及び渉外に関する事（他の所掌に属するものを除く。）。
- 十 機構内の業務の総合調整に関する事（他の所掌に属するものを除く。）。
- 十一 理事長、理事、監事及び執行役の秘書に関する事。
- 十二 福利厚生に関する事（他の所掌に属するものを除く。）。
- 十三 苦情の処理に関する事。
- 十四 ハラスメント防止に関する事。
- 十五 労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律（昭和60年法律第88号）に基づく派遣先の講ずべき措置に関する事。
- 十六 削除
- 十七 削除
- 十八 削除
- 十九 労働環境に関する事。
- 二十 安全衛生に関する事。
- 二十一 健康管理に関する事。

二十二 環境ISO認証取得に関すること。

二十三 総務部の庶務に関すること。

二十四 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

二十五 前各号に掲げるもののほか、機構の所掌事務のうち他の所掌に属しないものに関すること。

(総務室に置くグループ)

第174条 総務室に次のグループを置く。

総務グループ

秘書グループ

安全衛生グループ

(総務グループの業務)

第175条 総務グループは、次の各号に掲げる業務を行う。

一 第173条第1号から第10号まで及び第23号に掲げる業務

二 総務室の庶務に関すること。

三 前2号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

四 前3号に掲げるもののほか、機構の所掌事務のうち他の所掌に属しないものに関すること。

(秘書グループの業務)

第176条 秘書グループは、次の各号に掲げる業務を行う。

一 第173条第11号に掲げる業務

二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(安全衛生グループの業務)

第177条 安全衛生グループは、次の各号に掲げる業務を行う。

一 第173条第12号から第22号までに掲げる業務

二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(人事室の業務)

第178条 人事室は、次の各号に掲げる業務を行う。

一 人事に関すること(他の所掌に属するものを除く。)

二 要員管理に関すること(他の所掌に属するものを除く。)

三 身分証明書の発行に関すること。

四 倫理に関すること。

五 職員の結成する労働組合等に関すること。

六 表彰に関すること(他の所掌に属するものを除く。)

七 叙位、叙勲及び褒章に関すること。

八 個人業績評価に関すること。

九 給与に関すること。

十 服務に関すること。

十一 職員の教養及び訓練に関すること。

十二 退職手当に関すること。

十三 証明書等の発行に関すること(他の所掌に属するものを除く。)

- 十四 労働災害補償に関すること。
- 十五 共済組合に関すること。
- 十六 社会保険に関すること。
- 十七 宿舎に関すること。
- 十八 通則法第20条第5項の主務大臣への届出及び公表並びに通則法第23条第4項の主務大臣への届出及び公表に関すること。
- 十九 通則法第50条の8第3項の主務大臣への報告に関すること。
- 二十 通則法第50条の11において準用する第50条の2第2項の主務大臣への届出及び公表並びに通則法第50条の11において準用する第50条の10第2項の主務大臣への届出及び公表に関すること。
- 二十一 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(人事室に置くグループ)

第179条 人事室に次のグループを置く。

人事グループ

職員グループ

人材開発グループ

(人事グループの業務)

第180条 人事グループは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 第178条第1号から第7号まで、第18号及び第19号に掲げる業務
- 二 人事室の庶務に関すること。
- 三 前2号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。
- 四 前3号に掲げるもののほか、人事室の所掌事務のうち他の所掌に属しないものに関すること。

(職員グループの業務)

第181条 職員グループは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 第178条第9号、第10号、第12号から第17号まで及び第20号に掲げる業務
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(人材開発グループの業務)

第182条 人材開発グループは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 第178条第8号及び第11号に掲げる業務
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(法務・コンプライアンス室の業務)

第183条 法務・コンプライアンス室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 内部統制に関すること。
- 二 リスク管理に関すること。
- 三 法令、規程等に関すること。
- 四 機構を当事者とする訴訟等に関すること。
- 五 法令等の遵守の推進に関すること。
- 六 利益相反マネジメントに関すること。

七 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

第2目 財務部

(財務部の業務)

第184条 財務部は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 財務管理に関すること。
- 二 契約管理に関すること。
- 三 資産管理に関すること。
- 四 前3号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(財務部に置く室)

第185条 財務部に次の室を置く。

経理室
契約室
施設室

(経理室の業務)

第186条 経理室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 予算に関すること（他の所掌に属するものを除く。）。
- 二 決算に関すること。
- 三 管理会計に関すること。
- 四 財務諸表に関すること。
- 五 資金の運用及び管理に関すること。
- 六 収入及び支出に関すること。
- 七 税務に関すること。
- 八 会計基準に関すること。
- 九 統計に関すること。
- 十 資産管理に関すること。
- 十一 会計システムに関すること。
- 十二 財務部の庶務に関すること。
- 十三 通則法第49条の主務大臣への届出に関すること。
- 十四 国立研究開発法人情報通信研究機構の債務保証業務、出資業務及び利子補給業務に係る業務運営に関する省令等を廃止する省令（令和6年3月22日総務省・財務省令第1号）附則第3条の規定により、なお効力を有するとされた廃止前の国立研究開発法人情報通信研究機構の債務保証業務、出資業務及び利子補給業務に係る財務及び会計に関する省令（平成16年3月31日総務省・財務省令第2号）第2条の総務大臣及び財務大臣の承認並びに国立研究開発法人情報通信研究機構の業務（出資継続業務を除く。）に係る財務及び会計に関する省令（平成16年3月31日総務省令第69号）第2条の総務大臣の承認に関すること。
- 十五 通則法第38条第1項の主務大臣の承認に関すること。
- 十六 国立研究開発法人情報通信研究機構法施行令（平成16年政令第13号。以下「機構法施行令」という。次号において同じ。）第2条第1項の総務大臣及び財務大臣の承認並びに同条第2項の総務大臣及び財務大臣の承認に関すること。

十七 機構法施行令第3条第1項の総務大臣への提出に関すること。

十八 通則法第45条第1項及び第2項の主務大臣の認可に関すること。

十九 機構法第6条第2項の総務大臣及び財務大臣の認可に関すること。

二十 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

二十一 前各号に掲げるもののほか、財務部の所掌事務で他の所掌に属しないものに関する
こと。

(経理室に置くグループ)

第187条 経理室に次のグループを置く。

予算グループ

決算グループ

出納グループ

(予算グループの業務)

第188条 予算グループは、次の各号に掲げる業務を行う。

一 第186条第1号、第3号及び第12号から第14号までに掲げる業務

二 経理室の庶務に関すること。

三 前2号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

四 前3号に掲げるもののほか、財務部の所掌事務で他の所掌に属しないものに関する
こと。

(決算グループの業務)

第189条 決算グループは、次の各号に掲げる業務を行う。

一 第186条第2号、第4号、第8号から第11号まで及び第15号から第17号ま
でに掲げる業務

二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(出納グループの業務)

第190条 出納グループは、次の各号に掲げる業務を行う。

一 第186条第5号から第7号まで、第18号及び第19号に掲げる業務

二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(契約室の業務)

第191条 契約室は、次の各号に掲げる業務を行う。

一 契約に関すること(他の所掌に属するものを除く。)

二 契約の適正性及び合理性確保に係る指導・調整に関すること。

三 政府調達に関すること。

四 前3号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(契約室に置くグループ)

第192条 契約室に次のグループを置く。

契約管理グループ

第一契約グループ

第二契約グループ

第三契約グループ

(契約管理グループの業務)

第193条 契約管理グループは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 第191条第1号及び第3号に掲げる業務のうち執行管理に関すること。
- 二 第191条第2号に掲げる業務
- 三 契約室の庶務に関すること。
- 四 前3号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。
- 五 前各号に掲げるもののほか、契約室の所掌事務で所掌に属しないものに関すること。
(契約グループの業務)

第194条 第一契約グループ、第二契約グループ及び第三契約グループは、それぞれ次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 第191条第1号及び第3号に掲げる業務（契約管理グループの所掌に属するものを除く。）。)
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

第195条 削除

(施設室の業務)

第196条 施設室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 施設の維持管理に関すること。
- 二 施設整備に関すること。
- 三 通則法第46条の2第1項から第3項までの主務大臣の認可に関すること（他の所掌に属するものを除く。）。)
- 四 通則法第48条の主務大臣の認可に関すること。
- 五 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(施設室に置くグループ)

第197条 施設室に次のグループを置く。

施設管理グループ

施設整備グループ

(施設管理グループの業務)

第198条 施設管理グループは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 第196条第1号、第3号及び第4号に掲げる業務
- 二 施設室の庶務に関すること。
- 三 前2号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。
- 四 前3号に掲げるもののほか、施設室の所掌事務で他の所掌に属しないものに関すること。

(施設整備グループの業務)

第199条 施設整備グループは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 第196条第2号に掲げる業務
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

第3目 経営企画部

(経営企画部の業務)

第200条 経営企画部は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 機構の基本方針の策定に関すること。

- 二 中長期計画及び年度計画に関すること。
- 三 業務方法書に関すること。
- 四 研究職及び研究技術職の人事の方針、計画及び選考に関すること。
- 五 研究開発の企画及び管理に関すること。
- 六 研究開発業務の総合調整に関すること。
- 七 機構の業務の評価に関すること（他の所掌に属するものを除く。）。
- 八 外部資金獲得戦略に関すること。
- 九 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

（経営企画部に置く室等）

第201条 経営企画部に次の室等を置く。

企画戦略室

評価室

（企画戦略室の業務）

第202条 企画戦略室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 機構の基本方針の策定に関すること。
- 二 中長期計画及び年度計画の策定並びにその推進に関すること（他の所掌に属するものを除く。）。
- 三 業務方法書の策定及びその推進に関すること。
- 四 研究職及び研究技術職の人事の方針、計画及び選考に関すること。
- 五 研究開発等に係る情報収集及び関係機関との連絡調整に関すること（他の所掌に属するものを除く。）。
- 六 機構内の研究開発業務の総合調整に関すること（他の所掌に属するものを除く。）。
- 七 外部資金獲得戦略に関すること。
- 八 アドバイザリーコミッティーに関すること（他の所掌に属するものを除く。）。
- 九 国内インターンシップ生に関すること。
- 十 経営企画部の庶務に関すること。
- 十一 研究インテグリティ・マネジメント委員会の庶務に関すること（他の所掌に属するものを除く。）。
- 十二 デュアルユース研究審議委員会の庶務に関すること。
- 十三 通則法第28条第1項の主務大臣の認可及び同法第35条の5第1項の主務大臣の認可に関すること。
- 十四 通則法第35条の8において準用する第31条第1項の主務大臣への届出及び公表に関すること。
- 十五 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。
- 十六 前各号に掲げるもののほか、経営企画部の所掌事務で他の所掌に属しないものに関すること。

（評価室の業務）

第203条 評価室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 機構の業務の実績評価に関すること（他の所掌に属するものを除く。）。
- 二 国又は国に準ずる機関以外からの表彰に関すること。

三 研究成果の管理に関すること。

四 通則法第35条の6第3項の主務大臣への報告書の提出及び公表並びに同条第4項の主務大臣への報告書の提出及び公表に関すること。

五 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

第4目 業務企画部

(業務企画部の業務)

第204条 業務企画部は、次の各号に掲げる業務を行う。

一 機構の業務基盤の企画推進に関すること。

二 機構の一般勘定（機構法第16条第4項に係る勘定）予算の執行管理に関すること。

三 機構の施設活用に関すること。

四 機構のデジタルトランスフォーメーションの企画及び推進に関すること。

五 機構の共用情報システム（拠点間接続回線、研究支援・管理業務にかかる情報を扱うネットワーク、研究実験を目的とするものを除く機構共通で利用するインターネット接続、電子メール、リモートアクセス、ファイル共有等の機能の提供に必要なサーバ機器、クラウドサービス及び機構内で使用する端末のことをいう。）及び情報セキュリティに関すること（他の所掌に属するものを除く。）。

六 機構のポートフォリオ・マネジメント・オフィス（組織内における個々のプロジェクトマネジメントの支援を横断的に行う組織のことをいう。以下「PMO」という。）として取り扱う対象情報システムに関する各プロジェクトの支援及びプロジェクト間の横断的調整に関すること。

七 無線局、高周波利用設備、研究用機器・部品の設計、試作及び工作技術に関すること。

八 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(業務企画部に置く室)

第205条 業務企画部に次の室を置く。

業務基盤企画推進室

DX企画推進室

電波利用管理・ものづくり室

(業務基盤企画推進室の業務)

第206条 業務基盤企画推進室は、次の各号に掲げる業務を行う。

一 第204条第1号から第3号まで及び第8号に掲げる業務

二 業務企画部の庶務に関すること。

三 前2号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

四 前3号に掲げるもののほか、業務企画部の所掌業務で他の所掌に属しないものに関すること。

(DX企画推進室の業務)

第207条 DX企画推進室は、次の各号に掲げる業務を行う。

一 デジタルトランスフォーメーションの企画及び推進に関すること。

二 機構の共用情報システム及び情報セキュリティに関する基本方針の策定並び

にその推進に関すること。

三 機構の共用情報システムの企画、立案、管理及び運用に関すること。

四 機構の共用ネットワークと外部ネットワークとの接続の企画、立案、調整、管理及び運用に関すること。

五 情報セキュリティの企画、立案、管理及び運用に関すること。

六 機構の共用情報システム及び情報セキュリティに関する情報収集及び関係機関との連絡調整に関すること。

七 機構のPMOとして取り扱う対象情報システムに関する各プロジェクトの支援に関すること。

八 機構のPMO対象情報システムのプロジェクト間の横断的調整に関すること。

九 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(DX企画推進室に置くグループ)

第208条 DX企画推進室に情報システムグループを置く。

(情報システムグループの業務)

第209条 情報システムグループは、次の各号に掲げる業務を行う。

一 第207条第1号から第8号に掲げる業務

二 DX企画推進室の庶務に関すること。

三 前2号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

四 前3号に掲げるもののほか、DX企画推進室の所掌事務のうち他の所掌に属しないものに関すること。

(電波利用管理・ものづくり室の業務)

第210条 電波利用管理・ものづくり室は、次の各号に掲げる業務を行う。

一 無線局に関すること。

二 高周波利用設備に関すること。

三 研究用機器・部品の設計、試作及び工作技術に関すること。

四 前3号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(電波利用管理・ものづくり室に置くグループ)

第211条 電波利用管理・ものづくり室に次のグループを置く。

電波利用管理グループ

ものづくりグループ

(電波利用管理グループの業務)

第212条 電波利用管理グループは、次の各号に掲げる業務を行う。

一 第210条第1号及び第2号に掲げる業務

二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(ものづくりグループの業務)

第213条 ものづくりグループは、次の各号に掲げる業務を行う。

一 第210条第3号に掲げる業務

二 電波利用管理・ものづくり室の庶務に関すること。

三 前2号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

四 前3号に掲げるもののほか、電波利用管理・ものづくり室の所掌事務のうち他の所

掌に属しないものに関する事。

第5目 広報部

(広報部の業務)

第214条 広報部は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 広報に関する事。
- 二 報道に関する事。
- 三 前2号に掲げる業務に附帯する業務を行う事。

(広報部に置く室)

第215条 広報部に次の室を置く。

広報企画室

報道室

(広報企画室の業務)

第216条 広報企画室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 広報に関する事。
- 二 研究成果の発表会及び外部出展に関する事。
- 三 視察等に関する事。
- 四 施設一般公開及び研究成果の展示に関する事。
- 五 教育広報に関する事。
- 六 図書に関する事。
- 七 広報部の庶務に関する事。
- 八 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行う事。
- 九 前各号に掲げるもののほか、広報部の所掌事務で他の所掌に属しないものに関する事。

(報道室の業務)

第217条 報道室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 報道発表に関する事。
- 二 報道及びメディアへの対応に関する事。
- 三 出版に関する事。
- 四 前3号に掲げる業務に附帯する業務を行う事。

第6目 イノベーションデザインイニシアティブ

(イノベーションデザインイニシアティブの業務)

第218条 イノベーションデザインイニシアティブは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 国内外のICTに係る研究開発、政策及び産業の動向等に関する情報の収集及び分析並びに理事長への報告及び提言・発信に関する事。
- 二 新たな業務開拓に係る試行的活動に関する事。
- 三 前2号に掲げる業務に附帯する業務を行う事。

第7目 NICTナレッジハブ

(NICTナレッジハブの業務)

第219条 NICTナレッジハブは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 国内外のICT及び機構の業務に係る情報、知見の集積に関する事。

- 二 機構内外の有識者や関係者の知的連携の促進に関する事。
- 三 機構のOB・OGとの知的連携の促進に関する事。
- 四 前3号に掲げる業務に附帯する業務を行う事。

第8目 ダイバーシティ推進室

(ダイバーシティ推進室の業務)

第220条 ダイバーシティ推進室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 機構のダイバーシティの推進に係る基本方針の企画、立案及び総合調整に関する事。
- 二 ダイバーシティ推進の観点からの多様な人材の確保・育成・キャリア形成に関する事(他の所掌に関するものを除く。)
- 三 ダイバーシティ推進の観点からの多様な文化背景の人材や、高度に発展しつつある人工知能技術等と共生できる職場環境の整備に関する事(他の所掌に関するものを除く。)
- 四 ダイバーシティ推進の観点からの女性、障がい者、外国籍の者等の雇用、参画及び活躍の推進に関する事(他の所掌に関するものを除く。)
- 五 ダイバーシティ推進の観点からのワーク・ライフ・バランスに関する事(他の所掌に関するものを除く。)
- 六 ダイバーシティ推進に係る健全な情報通信社会を実現させる施策の提言に関する事(他の所掌に関するものを除く。)
- 七 ダイバーシティ推進に係る広報及び意識啓発に関する事(他の所掌に関するものを除く。)
- 八 ダイバーシティ推進委員会の庶務に関する事。
- 九 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行う事。

第9目 IGS開発室

(IGS開発室の業務)

第221条 IGS開発室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 情報収集衛星及び情報収集衛星に関連する技術の研究開発に関する事。
- 二 前号に掲げる業務に附帯する業務を行う事。

第10目 GPAI東京専門家支援センター事務局

(GPAI東京専門家支援センター事務局の業務)

第222条 GPAI東京専門家支援センター事務局は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 The Global Partnership on AIが行うプロジェクトの支援に関する業務の運営に関する事。
- 二 The Global Partnership on AIに関する国内外の機関等との総合調整に関する業務の運営に関する事。
- 三 前2号に掲げる業務に附帯する業務を行う事。

第11目 監査室

(監査室の業務)

第223条 監査室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 内部監査に関する事。

- 二 外部監査の対応に関すること。
- 三 前2号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

第4節 職制

(研究所長等)

第224条 次の各号に掲げる組織の区分に応じ、当該各号に掲げる職を置く。

- 一 研究所 研究所長
- 二 研究センター、ナショナルサイバートレーニングセンター、ナショナルサイバーオブザベーションセンター及び量子ICT協創センター 研究センター長
- 三 サイバーセキュリティネクサス ネクサス長
- 四 研究開発推進センター 研究開発推進センター長
- 五 ユニット ユニット長
- 六 推進本部 推進本部長
- 七 オフィス オフィス長
- 八 部門 部門長
- 九 部 部長
- 十 企画戦略室 企画戦略室長
- 十一 室(企画戦略室を除く。) 室長(企画戦略室長を除く。)
- 十二 ラボ ラボ長
- 十三 イニシアティブ イニシアティブ長
- 十四 連携センター 連携センター長
- 十五 NICTナレッジハブ ナレッジハブ長
- 十五の二 GPAI東京専門家支援センター事務局 GPAI東京専門家支援センター事務局長
- 十六 グループ グループリーダー

2 前項に掲げる組織の長は、それぞれの組織の業務を掌理する。

(副研究所長)

第225条 研究所に、副研究所長を置くことができる。

2 副研究所長は、研究所長の職務の補佐を行う。

(副研究センター長)

第226条 研究センターに、副研究センター長を置くことができる。

2 副研究センター長は、研究センター長の職務の補佐を行う。

(副ネクサス長)

第227条 サイバーセキュリティネクサスに、副ネクサス長を置くことができる。

2 副ネクサス長は、ネクサス長の職務の補佐を行う。

(副研究開発推進センター長)

第228条 研究開発推進センターに、副研究開発推進センター長を置くことができる。

2 副研究開発推進センター長は、研究開発推進センター長の職務の補佐を行う。

(副ユニット長)

第229条 ユニットに、副ユニット長を置くことができる。

2 副ユニット長は、ユニット長の職務の補佐を行う。

(副推進本部長)

第230条 推進本部に、副推進本部長を置くことができる。

2 副推進本部長は、推進本部長の職務の補佐を行う。

(副オフィス長)

第231条 オフィスに、副オフィス長を置くことができる。

2 副オフィス長は、オフィス長の職務の補佐を行う。

(副部門長)

第232条 部門に、副部門長を置くことができる。

2 副部門長は、部門長の職務の補佐を行う。

(副部長)

第233条 部に、副部長を置くことができる。

2 副部長は、部長の職務の補佐を行う。

(副室長)

第234条 室(ダイバーシティ推進室を除く。)に、室長の勤務地と異なる事業所を勤務地とする職員が所属する場合等職員の管理上必要と認められる場合には、副室長を置くことができる。

2 副室長は、室長に代わって室の職員の管理を行う。

3 室長と異なる勤務地に勤務する副室長は、室長の勤務地における前項に規定する事項については、これを行わない。

第235条 ダイバーシティ推進室に、副室長を置くことができる。

2 副室長は、室長の職務の補佐を行う。

(副ラボ長)

第236条 ラボに、ラボ長の勤務地と異なる事業所を勤務地とする職員が所属する場合等職員の管理上必要と認められる場合には、副ラボ長を置くことができる。

2 副ラボ長は、ラボ長に代わってラボの職員の管理を行う。

3 ラボ長と異なる勤務地に勤務する副ラボ長は、ラボ長の勤務地における前項に規定する事項については、これを行わない。

(副イニシアティブ長)

第237条 イニシアティブに、副イニシアティブ長を置くことができる。

2 副イニシアティブ長は、イニシアティブ長の職務の補佐を行う。

(副連携センター長)

第238条 連携センターに副連携センター長を置くことができる。

2 副連携センター長は、連携センター長の職務の補佐を行う。

(副ナレッジハブ長)

第239条 NICTナレッジハブに、副ナレッジハブ長を置くことができる。

2 副ナレッジハブ長は、ナレッジハブ長の職務の補佐を行う。

(GPAI東京専門家支援センター副事務局長)

第240条 GPAI東京専門家支援センター事務局長に、GPAI東京専門家支援センター副事務局長を置くことができる。

2 GPAI東京専門家支援センター副事務局長は、GPAI東京専門家支援センター事

務局長の職務の補佐を行う。

(技術センター長)

第241条 ネットワーク研究所ワイヤレスネットワーク研究センター宇宙通信システム研究室に鹿島宇宙技術センター長、電磁波研究所総合企画室に沖縄電磁波技術センター長、ソーシャルイノベーションユニット総合テストベッド研究開発推進センターテストベッド研究開発運用室に北陸StarBED技術センター長を置く。

2 前項に規定する技術センター長は、当該技術センター長が勤務する別表第1に掲げる事業所に置かれる組織及び当該事業所を勤務地とする職員の管理運営を行う。

(特級研究員)

第242条 機構に、特級研究員を置くことができる。

2 特級研究員は、命を受けて、特に重要かつ特に高度な研究開発課題について指導又は助言を行う。

(主席研究員)

第243条 機構に、主席研究員を置くことができる。

2 主席研究員は、命を受けて、重要な研究開発事項の総合調整を行う。

(主席研究技術員)

第244条 機構に、主席研究技術員を置くことができる。

2 主席研究技術員は、命を受けて、重要な研究開発に関連する技術的課題の総合調整を行う。

(主席エキスパート)

第245条 機構に、主席エキスパートを置くことができる。

2 主席エキスパートは、命を受けて、重要な研究推進に関連する事項の総合調整を行う。

(主管研究員)

第246条 機構に、主管研究員を置くことができる。

2 主管研究員は、命を受けて、重要な研究開発課題について指導又は助言を行う。

(主管研究技術員)

第247条 機構に、主管研究技術員を置くことができる。

2 主管研究技術員は、命を受けて、重要な研究開発に関連する技術的課題について指導又は助言を行う。

(主管エキスパート)

第248条 機構に、主管エキスパートを置くことができる。

2 主管エキスパートは、命を受けて、重要な研究推進に関連する事項について指導又は助言を行う。

(上席研究員)

第249条 機構に、上席研究員を置くことができる。

2 上席研究員は、命を受けて、研究開発課題について指導又は助言を行う。

(上席研究技術員)

第250条 機構に、上席研究技術員を置くことができる。

2 上席研究技術員は、命を受けて、研究開発に関連する技術的課題について指導又は助言を行う。

(上席エキスパート)

第251条 機構に、上席エキスパートを置くことができる。

2 上席エキスパートは、命を受けて、研究推進に関連する事項について指導又は助言を行う。

(総括研究員)

第252条 機構に、総括研究員を置くことができる。

2 総括研究員は、命を受けて、研究開発、調査及び指導並びに企画立案を総括する。

(総括研究技術員)

第253条 機構に、総括研究技術員を置くことができる。

2 総括研究技術員は、命を受けて、研究開発に関連する技術的な開発、調査及び指導並びに企画立案を総括する。

(主任研究員)

第254条 機構に、主任研究員を置くことができる。

2 主任研究員は、命を受けて、研究開発、調査及び指導並びに企画立案を行う。

(主任研究技術員)

第255条 機構に、主任研究技術員を置くことができる。

2 主任研究技術員は、命を受けて、研究開発に関連する技術的な開発、調査及び指導並びに企画立案を行う。

(研究員)

第256条 機構に、研究員を置くことができる。

2 研究員は、命を受けて、研究開発及び調査を行う。

(研究技術員)

第257条 機構に、研究技術員を置くことができる。

2 研究技術員は、命を受けて、研究開発に関連する技術的業務を行う。

(統括)

第258条 機構に、統括を置くことができる。

2 統括は、命を受けて、属する組織の重要な業務を統括する。

(研究統括)

第259条 機構に、研究統括を置くことができる。

2 研究統括は、命を受けて、属する組織の重要な研究開発を統括する。

(シニアマネージャー)

第260条 機構に、シニアマネージャーを置くことができる。

2 シニアマネージャーは、命を受けて、属する組織の所掌業務に関する重要な事項についての企画、立案、調整及び実施並びに管理を行う。

(総括プランニングマネージャー)

第261条 機構に、総括プランニングマネージャーを置くことができる。

2 総括プランニングマネージャーは、命を受けて、属する組織の所掌業務に関する重要な事項についての企画及び立案並びに総合調整を総括する。

(プランニングマネージャー)

第262条 機構に、プランニングマネージャーを置くことができる。

2 プランニングマネージャーは、命を受けて、属する組織の所掌業務に関する重要な事項についての企画及び立案並びに調整を行う。

(総括研究マネージャー)

第263条 機構に、総括研究マネージャーを置くことができる。

2 総括研究マネージャーは、命を受けて、研究に関する知識又は経験を要する事項について企画、立案、調整等又は一定の研究テーマの研究の実施若しくは指導を総括する。

(研究マネージャー)

第264条 機構に、研究マネージャーを置くことができる。

2 研究マネージャーは、命を受けて、研究に関する知識又は経験を要する事項について企画、立案、調整等又は一定の研究テーマの研究の実施若しくは指導を行う。

(マネージャー)

第265条 機構に、マネージャーを置くことができる。

2 マネージャーは、命を受けて、所掌業務に関する事項についての企画、立案、調整及び実施並びに管理を行う。

(エキスパート)

第266条 機構に、エキスパートを置くことができる。

2 エクスパートは、命を受けて、属する組織の所掌業務に関する研究推進に関連する専門的な業務を行う。

(主幹)

第267条 機構に、主幹を置くことができる。

2 主幹は、命を受けて、専門的な事項に関する業務を行う。

(サブグループリーダー)

第268条 グループに、サブグループリーダーを置くことができる。

2 サブグループリーダーは、グループリーダーの業務の補佐を行う。

(主査)

第269条 機構に、主査を置くことができる。

2 主査は、命を受けて、属する組織の業務を整理する。

(主任)

第270条 機構に、主任を置くことができる。

2 主任は、命を受けて、属する組織の業務の一部を処理する。

(イノベーションプロデューサー)

第271条 機構に、イノベーションプロデューサーを置くことができる。

2 イノベーションプロデューサーは、命を受けて、属する組織が所掌する業務について、企画、推進、調整及び実施を行う。

(参事)

第272条 機構に、参事を置くことができる。

2 参事は、命を受けて、属する組織が所掌する業務について、企画、立案、調整及び実施並びに管理を行う。

第3章 その他

(機構に置く事業所等)

第273条 機構に置く事業所、事業所に置く組織及び事業所の所在地は、別表第1のとおりとする。

2 前項に掲げる事業所以外に置く施設等及びその所在地は、別表第2のとおりとする。
(職員の勤務地)

第274条 職員の勤務地は、当該職員が所属する組織の置かれる事業所とする。

2 前項の規定にかかわらず、任命権者が別に勤務地を指定した場合には、職員が所属する組織の置かれる事業所以外の事業所又は施設等を勤務地とすることができるものとする。

(臨時に置くことができる組織)

第275条 機構は、業務を行うため必要があると認められる場合には、別に定めることにより臨時に組織を置くことができる。

(特定の称号付与)

第276条 理事長が業務を行うために必要があると認めた場合には、職員に対して特定の称号を付与することができる。

附 則

この規程は、平成16年4月1日から施行する。

附 則 (平成16年6月30日)

この規程は、平成16年7月1日から施行する。

附 則 (平成16年7月13日)

この規程は、平成16年7月22日から施行する。

附 則 (平成17年3月22日)

この規程は、平成17年4月1日から施行する。

附 則 (平成17年3月29日)

この規程は、平成17年4月1日から施行する。

附 則 (平成17年5月10日)

この規程は、平成17年6月1日から施行する。

附 則 (平成17年8月2日)

この規程は、平成17年8月12日から施行する。

附 則 (平成17年11月29日)

この規程は、平成17年10月1日から適用する。ただし別表第2中、山川電波観測施設の所在地改正については平成18年1月1日から、別表第1中、高知JGNⅡリサーチセンターの所在地改正については同年3月1日から施行する。

附 則 (平成18年3月28日)

この規程は、平成18年4月1日から施行する。

附 則 (平成18年6月27日)

この規程は、平成18年7月1日から施行する。

附 則 (平成18年7月4日)

この規程は、平成18年7月4日から施行する。

附 則 (平成18年8月29日)

この規程は、平成18年9月1日から施行する。

附 則（平成18年9月26日）

この規程は、平成18年10月10日から施行する。

附 則（平成18年10月24日）

この規程は、平成18年10月24日から施行する。

附 則（平成19年1月30日）

この規程は、平成19年1月30日から施行する。

附 則（平成19年4月10日）

この規程は、平成19年4月10日から施行する。

附 則（平成19年6月12日）

この規程は、平成19年6月12日から施行する。

附 則（平成19年7月3日）

この規程は、平成19年7月3日から施行する。

附 則（平成19年9月11日）

この規程は、平成19年9月11日から施行する。

附 則（平成19年9月18日）

この規程は、平成19年10月1日から施行する。

附 則（平成19年7月28日）

この規程は、平成19年10月1日から施行する。

附 則（平成20年3月11日）

この規程は、平成20年4月1日から施行する。

附 則（平成20年3月18日）

この規程は、平成20年4月1日から施行する。

附 則（平成20年6月24日）

この規程は、平成20年7月1日から施行する。

附 則（平成20年7月1日）

この規程は、平成20年7月4日から施行する。

附 則（平成20年8月26日）

この規程は、平成20年9月1日から施行する。

附 則（平成21年3月31日）

この規程は、平成21年4月1日から施行する。

附 則（平成21年7月7日）

この規程は、平成21年7月17日から施行する。

附 則（平成22年3月30日）

この規程は、平成22年4月1日から施行する。

附 則（平成22年4月20日）

1 この規程は、平成22年5月1日から施行する。

2 第46条に規定する運営体制企画室及び研究開発戦略企画室は、平成23年3月31日において廃止するものとする。

附 則（平成22年7月6日）

この規程は、平成22年7月15日から施行する。

附 則（平成23年3月29日）

この規程は、平成23年4月1日から施行する。

附 則（平成23年12月20日）

1 この規程は、平成24年1月1日から施行する。

2 第51条に規定する耐災害ICT研究センター準備室は、平成25年4月1日までに廃止するものとする。

附 則（平成24年2月21日）

この規程は、平成24年4月1日から施行する。

附 則（平成24年3月13日）

この規程は、平成24年4月1日から施行する。

附 則（平成24年5月16日）

この規程は、平成24年6月1日から施行する。

附 則（平成24年6月19日）

この規程は、平成24年7月13日から施行する。

附 則（平成24年10月16日）

この規程は、平成24年11月1日から施行する。

附 則（平成25年2月19日）

この規程は、平成25年4月1日から施行する。

附 則（平成25年2月26日）

この規程は、平成25年4月1日から施行する。

附 則（平成25年3月12日）

この規程は、平成25年4月1日から施行する。

附 則（平成25年11月15日）

この規程は、平成25年12月1日から施行する。

附 則（平成25年12月17日）

この規程は、平成25年12月17日から施行する。

附 則（平成26年3月11日）

この規程は、平成26年4月1日から施行する。

附 則（平成26年6月11日）

この規程は、平成26年7月1日から施行する。

附 則（平成26年7月15日）

この規程は、平成26年8月1日から施行する。

附 則（平成26年9月2日）

この規程は、平成26年9月16日から施行する。

附 則（平成26年11月11日）

この規程は、平成26年12月1日から施行する。

附 則（平成27年5月26日）

この規程は、平成27年5月26日から施行し、同年5月21日から適用する。

附 則（平成28年3月29日）

1 この規程は、平成28年4月1日から施行する。

2 国立研究開発法人情報通信研究機構巨視的量子物理プロジェクト室設置規程（14規程第42号）は廃止する。

附 則（平成28年9月5日）

この規程は、平成28年9月5日から施行し、同年9月2日から適用する。

附 則（平成28年10月11日）

この規程は、平成28年10月11日から施行し、同年9月1日から適用する。

附 則（平成28年12月20日）

この規程は、平成28年12月20日から施行する。

附 則（平成29年3月29日）

1 この規程は、平成29年4月1日から施行する。

2 国立研究開発法人情報通信研究機構統合的AI準備室設置規程（15規程第166号）は廃止する。

附 則（平成29年6月22日）

この規程は、平成29年6月22日から施行する。

附 則（平成29年10月18日）

この規程は、平成29年10月1日から施行し、同年10月1日から適用する。

附 則（平成30年3月27日）

（施行期日）

1 この規程は、平成30年4月1日から施行する。

（国際連携研究推進委員会規程の廃止）

2 国立研究開発法人情報通信研究機構国際連携研究推進委員会規程（14規程第2号）は、廃止する。

附 則（平成31年1月22日）

1 この規程は、総務大臣による国立研究開発法人情報通信研究機構法附則第9条に基づく実施計画認可の日（平成31年1月25日）から施行する。

2 国立研究開発法人情報通信研究機構IoT機器調査準備室設置規程（18規程第10号）は廃止する。

附 則（平成31年2月19日）

この規程は、平成31年2月19日から施行する。

附 則（令和元年11月12日）

この規程は、令和元年12月1日から施行する。

附 則（令和2年3月10日）

この規程は、令和2年4月1日から施行する。

附 則（令和2年3月24日）

この規程は、令和2年4月1日から施行する。

附 則（令和2年3月31日）

この規程は、令和2年4月1日から施行する。

附 則（令和3年3月30日）

この規程は、令和3年4月1日から施行する。

附 則（令和3年6月29日）

この規程は、令和3年6月29日から施行する。

附 則（令和3年11月24日）

この規程は、令和3年11月24日から施行する。

附 則（令和4年3月16日）

この規程は、令和4年4月1日から施行する。

附 則（令和4年6月21日）

この規程は、令和4年6月21日から施行する。

附 則（令和5年2月22日）

この規程は、令和5年4月1日から施行する。

附 則（令和5年3月1日）

この規程は、令和5年3月1日から施行する。

附 則（令和5年3月14日）

この規程は、令和5年4月1日から施行する。

附 則（令和5年3月14日）

この規程は、令和5年4月1日から施行する。

附 則（令和5年3月30日）

この規程は、令和5年4月1日から施行する。

附 則（令和5年6月20日）

この規程は、令和5年7月1日から施行する。

附 則（令和5年7月18日）

この規程は、令和5年7月18日から施行する。

附 則（令和6年3月28日）

この規程は、令和6年4月1日から施行する。

附 則（令和6年3月28日）

1 この規程は、令和6年4月1日から施行する。

（ダイバーシティ推進室設置規程の廃止）

2 国立研究開発法人情報通信研究機構ダイバーシティ推進室設置規程（22規程第64号）は廃止する。

附 則（令和6年6月25日）

この規程は、令和6年7月1日から施行する。

附 則（令和6年8月27日）

1 この規程は、令和6年9月1日から施行する。

（A I 研究開発推進本部設置規程の廃止）

2 国立研究開発法人情報通信研究機構A I 研究開発本部組織規程（20規程第49号）は廃止する。

附 則（令和6年9月19日）

この規程は、令和6年10月1日から施行する。

別表第1（第11条、第14条、第45条、第47条、第48条、第53条、第74条、
第90条、第108条、第137条、第139条、第142条、第148条、第241
条及び第273条関係）

事業所の名称	組 織	所 在 地
本部	電磁波研究所 ネットワーク研究所 サイバーセキュリティ研究所 ユニバーサルコミュニケーション研究所 未来ICT研究所 Beyond 5G研究開発推進ユニット AI研究開発推進ユニット 量子ICT協創センター オープンイノベーション推進本部 ソーシャルイノベーションユニット イノベーション推進部門 グローバル推進部門 デプロイメント推進部門 総務部 財務部 経営企画部 業務企画部 広報部 イノベーションデザインイニシアティブ NICTナレッジハブ ダイバーシティ推進室 IGS開発室 GPAI東京専門家支援センター事務局 監査室	東京都小金井市
ユニバーサルコミュニケーション研究所	ユニバーサルコミュニケーション研究所 ソーシャルイノベーションユニット	京都府相楽郡精華町
未来ICT研究所	電磁波研究所 ネットワーク研究所 未来ICT研究所 Beyond 5G研究開発推進ユニット ソーシャルイノベーションユニット	兵庫県神戸市
ワイヤレスネットワーク研究センター	ネットワーク研究所	神奈川県横須賀市
脳情報通信融合研究センター	未来ICT研究所 ソーシャルイノベーションユニット	大阪府吹田市

イノベーションセンター	ソーシャルイノベーションユニット	東京都中央区
レジリエントICT研究センター	電磁波研究所 ネットワーク研究所 ソーシャルイノベーションユニット	宮城県仙台市
鹿島宇宙技術センター	ネットワーク研究所	茨城県鹿嶋市
北陸StarBED技術センター	サイバーセキュリティ研究所 ソーシャルイノベーションユニット 業務企画部	石川県能美市
JGNネットワーク運用センター	ソーシャルイノベーションユニット	東京都千代田区
沖縄電磁波技術センター	電磁波研究所	沖縄県国頭郡恩納村
アジア連携センター	グローバル推進部門 オープンイノベーション推進本部	タイ王国バンコク都
北米連携センター	グローバル推進部門	アメリカ合衆国ワシントン特別区
欧州連携センター	グローバル推進部門	フランス共和国パリ市
サイバーセキュリティリカレントエボリューションセンター	サイバーセキュリティ研究所	東京都武蔵野市
CYXROSS CORE	サイバーセキュリティ研究所	東京都千代田区

別表第2（第273条関係）

施設等の名称	所在地
おおたかどや山標準電波送信所	福島県田村市
はがね山標準電波送信所	佐賀県佐賀市
サロベツ電波観測施設	北海道天塩郡豊富町
山川電波観測施設	鹿児島県指宿市
大宜味大気・電波観測施設	沖縄県国頭郡大宜味村
大洗テストフィールド	茨城県東茨城郡大洗町
うめきた超高速ネットワーク・IoT実験施設	大阪府大阪市